

蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 年報

平成 18 年度

**Annual Report of the Gamagori Natural History Museum –Sea of Life–
2006-2007**

蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館
Gamagori Natural History Museum

目 次

・平成 18 年度 科学館運営事業	p. 4
- 1) 平成 18 年度 科学館活動	p. 4
概要	p. 4
教育普及活動	p. 7
- 1) 科学教育普及活動	
- 2) 科学館普及活動	
- 3) 学校との連携活動	
- 4) その他	
展示活動	p.18
- 1) 企画展・特別展	
- 2) 常設展等	
- 3) 業務改善	
資料収集・保管活動	p.20
調査・研究活動	p.20
- 1) 論文	
- 2) 学会発表	
- 2) 蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館利用者	p.21
利用者統計 前年度比・今年度状況	p.21
- 1) 展示利用者	
- 2) 教育活動利用者	
- 3) 生命の海科学館教育コンテンツ利用者	
科学館利用者・来訪者	p.22
- 1) 学校団体	
- 2) その他	
- 3) 施設・設備	p.24
ルミアート設置	p.24

- 4) 広報	p.24
WEB の活用による広報活動	p.24
- 1) WEB 科学館運営事業	
- 2) メールマガジン配信事業	
学校通信配布活動	p.24
- 5) その他（報道等）	p.25
新聞掲載	p.25
科学雑誌掲載	p.25
. 組織・運営	p.26
- 1) 沿革	p.26
- 2) 組織	p.26
- 3) 平成 18 年度歳入・歳出	p.27
. 蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 条例・規則	p.28

平成 18 年度 科学館運営事業

- 1) 平成 18 年度 科学館活動

概要 ~平成 18 年度のあゆみ(時系列)~

4月

- 4月8日 平成 18 年度 地球とあそぼう会
「たからものをさがしにいこう!コース」第 1 回(開会式)『出かけよう!身近なたからもの再発見の旅』
- 4月29日 「虫めがねたんけん隊・ゴールデンウィークスペシャル」
- 4月30日 竹島水族館・生命の海科学館共催企画「海の生きもの たんけんツアー」

5月

- 5月3日 「虫めがねたんけん隊・ゴールデンウィークスペシャル」
- 5月5日 夜の科学館をさんぽ ゴールデンウィークスペシャル「クビナガリュウとさんぽ キッズ」
- 5月6日 「池のほとりコンサート」
- 5月7日 「虫めがねたんけん隊・ゴールデンウィークスペシャル」
- 5月13日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう!コース」第 2 回『三河のめぐみ・豊川 豊川の生き物』
- 5月20日 夜の科学館をさんぽ「カンブリア紀の海をさんぽ」

6月

- 6月10日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう!コース」第 3 回『三河のめぐみ・豊川 豊川と中央構造線』

7月

- 7月8日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう!コース」第 4 回『蒲郡の大地 マグマの島 竹島』 雨天により内容を変更
- 7月17日 サマー・レクチャー2006「生命と地球の歴史」
- 7月21日 2006 年夏の企画展「荒木一成作品展 手のひらにのる恐竜たち ~おもちゃとおまけの原型、大集合!~」(8月27日まで)
「アノマロカリスぬりえフェスティバル!」(8月27日まで)
「科学館を2倍楽しむクイズ」(9月3日まで)
「夏休みスペシャル キャプテンカード」(8月27日まで)
- 7月29日 「地球のこえをきこう ~朗読と音楽でひらく科学のとびら~」
- 7月30日 「恐竜たんけん隊」

8月

- 8月2日 「虫めがねたんけん隊・夏休みスペシャル」
- 8月4日 「アノマロカリスぬりえフェスティバル！」ぬりえ掲示（8月27日まで）
- 8月5日 「池のほとりコンサート」
- 8月10日 「虫めがねたんけん隊・夏休みスペシャル」
- 8月11日 夜の科学館をさんぽ 夏休みスペシャル「恐竜とさんぽ キッズ」
- 8月12日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう！コース」第5回『水族館と海の生きもの』
「地球のこえをきこう ～朗読と音楽でひらく科学のとびら～」
- 8月13日 「恐竜たんけん隊」
- 8月18日 「夏休み！がまごおり映画まつり」
- 8月19日 「夏休み！がまごおり映画まつり」
- 8月26日 夜の科学館をさんぽ 夏休みスペシャル「隕石とさんぽ」

9月

- 9月9日 地球とあそぼう会「たからものをさがしに行こう！コース」第6回『蒲郡の大地 マグマの島 竹島』
- 9月23日 夜の科学館をさんぽ 緊急スペシャル「冥王星とさんぽ・キッズ」
「冥王星とさんぽ」

10月

- 10月6日 夜の科学館をさんぽ お月見スペシャル「中秋の名月とさんぽ・キッズ」「中秋の名月とさんぽ」
- 10月7日 観光交流ウィーク2006 写真展「たんけん！宇宙船地球号」(10月15日まで)
観光交流ウィーク2006 海辺の7館スタンプラリー(10月15日まで)
- 10月14日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう！コース」第7回『蒲郡の大地 変成岩の山々』

11月

- 11月3日 キャプテンカード リニューアル
- 11月11日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう！コース」第8回『蒲郡の大地 蒲郡の鉱物』雨天により内容を変更
- 11月18日 夜の科学館をさんぽ「流星とさんぽ・キッズ」「流星とさんぽ」

12月

- 12月9日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう！コース」第9回『鉱物のふしぎ』
- 12月23日 ウィンター・コンサート2006「宮沢賢治・朗読と音楽の夕べ」

1月

- 1月13日 地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう！コース」第10回（最終回）『たからばこ整理整頓！』
- 1月20日 夜の科学館をさんぽ「カンブリア紀の海をさんぽ・キッズ」「カンブリア爆発！をさんぽ」

2月

- 2月28日 舒徳干名誉館長 来館（3月6日まで）

3月

- 3月3日 舒徳干名誉館長講演会「化石が語る生命進化の道筋 ～中国と世界で発見された生命の痕跡をめぐって～」
- 3月4日 舒徳干名誉館長講演会「化石が語る生命進化の道道筋 ～中国と世界で発見された生命の痕跡をめぐって～」
- 3月21日 夜の科学館をさんぽ「ゴリラの森をさんぽ」
- 3月27日 3階情報ラウンジにルミアート設置
- 3月31日 春休み映画会「コンタクト ～Contact～」

教育普及活動

蒲郡市及び近隣市町村の住民の文化教養の向上に資するため、生命の海科学館のテーマである「生命の海」に関連した科学教育普及活動を実施している。

- 1) 科学教育普及活動

参加者の科学的理解向上及び科学意識向上を目的として実施した科学教育普及活動。

(1) サマー・レクチャー

年 1 回、夏に実施する定期講演会。国内外の科学者・研究者を講師に迎え、生命の海科学館の展示テーマに則した内容について、最先端の科学に関する講演を行う。

サマー・レクチャー2006 「生命と地球の歴史」

【講師】東京工業大学 丸山茂徳 教授

【日時】7月17日(月・祝) 午後2時～3時30分

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 1階 メディアホール

【対象】小学生以上～一般(定員60名)

【参加者】43名

(2) 舒徳干名誉館長講演会

年 1 回実施する生命の海科学館名誉館長の講演会。名誉館長が自らの最新の研究成果を紹介する。

2007 年 舒徳干名誉館長講演会「化石が語る生命進化の道筋 ～中国と世界で発見された生命の痕跡をめぐって～」

【講師】生命の海科学館 名誉館長 舒徳干(中国西北大学教授)

【日時】2007年3月3日(土) 午後2時～3時30分

2007年3月4日(日) 午前10時30分～12時

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 1階 メディアホール

【対象】小学生以上～一般(定員各回50名)

【参加者】計70名(41名 29名)

(3) 地球とあそぼう会

生命の海科学館のテーマに関連した地域の自然や身近な科学について、さまざまな体験を通して学ぶ会。年度当初に会員を募集し、4月～翌年1月の各月第2土曜日に開催。平成18年度は「たからものをさがしにいこう! コース」と題し、

10 回に渡り延べ 217 名の参加者が身近な自然の観察会に参加した。

地球とあそぼう会「たからものをさがしにいこう！コース」

【期間】4月8日(土)～2007年1月13日(土)

【対象】小学4年生以上の児童・生徒と保護者(定員30名)

【参加者】会員31名 延べ217名

第1回	<p>「出かけよう！身近なたからもの再発見の旅」</p> <p>【日時】4月8日(土)</p> <p>【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館</p>
第2回	<p>三河めぐみ・豊川 「豊川の生きもの」</p> <p>【日時】5月13日(土)</p> <p>【会場】豊川市赤塚山公園・ぎょぎょランド</p>
第3回	<p>三河めぐみ・豊川 「豊川と中央構造線」</p> <p>【日時】6月10日(土)</p> <p>【会場】新城市桜淵公園</p>
第4回	<p>蒲郡の大地 「マグマの島 竹島」</p> <p>雨天のため内容を「蒲郡の岩石・虫めがねたんけん隊」に変更</p> <p>【日時】7月8日(土)</p> <p>【会場】竹島 雨天のため生命の海科学館に変更</p>
第5回	<p>「水族館と海の生きもの」</p> <p>【日時】8月12日(土)</p> <p>【会場】竹島水族館</p>
第6回	<p>蒲郡の大地 「マグマの島 竹島」</p> <p>【日時】9月9日(土)</p> <p>【会場】竹島</p>
第7回	<p>蒲郡の大地 「変成岩の山々」</p> <p>【日時】10月14日(土)</p> <p>【会場】蒲郡市とよおか湖公園</p>
第8回	<p>蒲郡の大地 「蒲郡の鉱物」</p> <p>雨天のため内容を「化石発掘・鉱物採集に挑戦！」に変更</p> <p>【日時】11月11日(土)</p> <p>【会場】三田石材 雨天のため生命の海科学館に変更</p>
第9回	<p>蒲郡の大地 「鉱物のふしぎ」</p> <p>【日時】12月9日(土)</p> <p>【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館</p>

第 10 回	「たからばこ整理整頓！」 【日時】 1月13日(土) 【会場】 蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館
--------	---

(4) 夜の科学館をさんぽ

奇数月の第三土曜日の夜に開催する教育普及活動。参加者と講師とが、生命の海科学館に関連したテーマで科学コミュニケーションを図った。閉館後の科学館のミュージアム・シアターと展示室で、ミニ・レクチャーと展示解説を実施し、標本やマルチメディア地球儀「さわれる地球」を仲立ちとして、参加者の科学理解と科学意識の向上に努めた。小学生対象(キッズ)を含め12回開催し、延べ260名が参加した。

夜の科学館をさんぽ

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階

展示室およびミュージアム・シアター

【参加者】延べ 260 名

ゴールデンウィークスペシャル「クピナガリュウとさんぽ キッズ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】5月5日(金・祝) 午後5時30分~6時30分

【対象】小学校4年生以上の児童と保護者(定員25名)

【参加者】25名

「カンブリア紀の海をさんぽ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】5月20日(土) 午後7時30分~8時30分

【対象】中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】22名

夏休みスペシャル「恐竜とさんぽ キッズ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】8月11日(金) 午後5時30分~6時30分

【対象】小学校4年生以上の児童と保護者(定員25名)

【参加者】26名

夏休みスペシャル「隕石とさんぽ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】8月26日(土) 午後7時30分~8時30分

【対象】中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】20名

緊急スペシャル「冥王星とさんぼ・キッズ」「冥王星とさんぼ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】9月23日(土・祝)

(キッズ)午後5時30分~6時30分

(一般)午後7時30分~8時30分

【対象】(キッズ)小学校4年生以上の児童と保護者(定員25名)

(一般)中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】計41名

お月見スペシャル「中秋の名月とさんぼ・キッズ」「中秋の名月とさんぼ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】10月6日(金)

(キッズ)午後5時30分~6時30分

(一般)午後7時30分~8時30分

【対象】(キッズ)小学校4年生以上の児童と保護者(定員25名)

(一般)中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】計32名

「流星とさんぼ・キッズ」「流星とさんぼ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】11月18日(土)

(キッズ)午後5時30分~6時30分

(一般)午後7時30分~8時30分

【対象】(キッズ)小学校4年生以上の児童と保護者(定員25名)

(一般)中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】計34名

「カンブリア紀の海をさんぼ・キッズ」「カンブリア爆発!をさんぼ」

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】2007年1月20日(土)

(キッズ)午後5時30分~6時30分

(一般)午後7時30分~8時30分

【対象】(キッズ)小学校4年生以上の児童と保護者(定員25名)

(一般)中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】計22名

「ゴリラの森をさんぼ」

【講師】財団法人日本モンキーセンター 竹ノ下祐二 研究員

【日時】2007年3月21日(水・祝) 午後7時~8時

【対象】中学生以上~一般(定員25名)

【参加者】38名

(5) その他 科学教育普及活動

体験教室

観察や実験などの科学的体験を通して、科学的興味・関心を喚起し、地域の自然や身近な科学についてより深く学ぶ。

竹島水族館・生命の海科学館共催企画「海の生きもの たんけんツアー」

【講師】竹島水族館 飼育員 桑山真次

竹島水族館 学芸員 小林龍二

生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】4月30日(日) 午前11時～午後3時

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 / 竹島水族館 / 竹島

【対象】小学校4年生以上の児童と保護者(定員20名)

【参加者】23名

虫めがねたんけん隊

生命の海科学館の展示室で、虫めがねを使って標本を観察し、化石や隕石に関するクイズに挑戦する。標本観察体験とクイズの解説を通して、化石や隕石に関する科学的興味・関心を喚起する。

第1回	虫めがねたんけん隊・ゴールデンウィークスペシャル 【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【開催日程】4月29日(土)・5月3日(水)・5月7日(日) 【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 【対象】小学生以上～一般 【参加者】計62名
第2回	虫めがねたんけん隊・夏休みスペシャル 【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【開催日程】8月2日(水)・8月10日(木) 【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 【対象】小学生以上～一般 【参加者】計26名

- 2) 科学館普及活動

蒲郡市民に生命の海科学館に足を運んで頂くこと、及びミュージアム・リテラシー向上を目的として実施した、科学館普及・周知活動のための活動。

(1) アノマロカリスぬりえフェスティバル!

生命の海科学館の展示標本である古生物のキャラクターをぬりえにアレンジし、イベントを行う。イベントの参加者のぬりえを科学館に掲示し、リピーター確

保に努める。

「アノマロカリスぬりえフェスティバル！」

【開催期間】7月21日(金)～8月27日(日)

【掲示期間】8月4日(金)～8月27日(日)

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 1階

【参加作品数】1333点

(2) 科学館を2倍楽しむクイズ

生命の海科学館の展示室内でクイズを行い、展示解説への導入とする。また、開催期間中に問題を刷新し、リピーターの確保に努める。

科学館を2倍楽しむクイズ

【開催期間】7月21日(金)～9月3日(日)

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階 展示室

【参加者】2971名

(3) 朗読会・コンサート

市民ボランティアと協力して実施する朗読会及び音楽コンサート。科学館のテーマに関連する内容の朗読・演奏に加え、学芸員によるミニ・レクチャーを実施。異分野と組み合わせたり、科学の文化的側面を紹介することで、科学に対し興味関心の低い層へ働きかけを行った。

池のほとりコンサート

【日時】 5月6日(土) 午後3時～4時

8月5日(土) 午後6時～8時

【出演】 キッチンガールズ

市川博彩 (piano)、天野恵実(flute)、山崎薫子(vocal)、しおざわえいじ(saxophone)、KYO-TA(guitar)、HAZUKI(piano & vocal)、永吉明香 with がまぺらーズ (Gospel)

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階 展示室

【参加者】計 105名 (25名 80名)

地球のこえをきこう ～朗読と音楽でひらく科学のとびら～

【日時】 7月29日(土) 午後6時～7時

8月12日(土) 午後6時～7時

【協力】蒲郡朗読ボランティアの会「じゅげむの会」、牧野クミ(挿絵)、天野恵実(flute) 他

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階 ミュージウム・シアター

【参加者】計 92名(40名 52名)

ウィンター・コンサート 2006 「宮沢賢治・朗読と音楽の夕べ」

【日時】12月23日(土・祝) 午後6時30分～8時

【朗読作品】星めぐりのうた、ガドルフの百合 ほか

【協力】蒲郡朗読ボランティアの会「じゅげむの会」、市川博彩 (piano)、ゆき & ひな (violin & castanet) 他

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階 ミュージウム・シアター

【参加者】100名

(4) 映画上映会

生命の海科学館閉館後、DVD 上映会を行った。夏休みと春休みに実施し、春休みには上映後に学芸員によるミニ・レクチャーを行った。

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階 ミュージウム・シアター

夏休み！がまごおり映画まつり

【参加者】計 135名

第1回	【上映作品】ティム・バートンのコープスブライド 【日時】8月18日(金) 午後5時45分～7時 【参加者】52名
第2回	【上映作品】トムとジェリー 火星へ行く 【日時】8月19日(土) 午後5時45分～7時 【参加者】83名

春休み映画会

【参加者】計 10名

第1回	【上映作品】コンタクト ～Contact～ (学芸員によるミニ・レクチャーを実施) 【日時】2007年3月31日(土) 午後6時30分～8時45分 【参加者】10名
-----	---

- 3) 学校との連携活動

(1) 学校対象プログラム

生命の海科学館のテーマや展示標本について、より深く学ぶことができる学習プログラム。担当教員と協議・相談の上、原則として水曜～金曜日に実施。内容は30分～1時間程度を想定しているが、担当教員と相談の上決定する。

プログラム内容

タイトル	内 容
(A) 太陽系のはなし 地球の兄弟たち	生命の海科学館の展示の導入部分にあたる内容。太陽系の惑星たちを紹介するとともに、太陽系の歴史について紹介。また、隕石を用い、隕石の研究から太陽系の歴史がわかることを紹介する。 【平成18年度実施】岡崎市立岡崎小学校
(B) 隕石のはなし 地球誕生のひみつ	科学館の展示テーマの一つ「原始地球の時代」の説明にあたる内容。様々な種類の隕石に触れながら、地球の材料ともいえる隕石について説明し、隕石と地球の石との違いを学ぶ。 【平成18年度実施】なし
(C) 海底火山のはなし 生命はどこで生まれたの？	科学館の展示テーマの一つ「海の誕生・生命・酸素の発生」の説明にあたる内容。現在の熱水鉱床で見られる奇妙な生物たちを紹介し、生物の誕生について考える。 【平成18年度実施】なし
(D) 地面の下のはなし 足の下には何がある？	科学館の展示テーマの一つ「地球の進化・大陸と海のなりたち」の説明にあたる内容。私たちの足もとの土壌、地層、地殻、マントル、核などについて紹介し、土、堆積岩と火成岩、隕石等に触れ、比較する。 【平成18年度実施】愛知県高等学校文化連盟自然科学専門部
(E) その他	学校からの相談に応じて内容をアレンジする。 【平成18年度実施】愛知県立蒲郡高等学校、岡崎市立豊富小学校、愛知県立成章高等学校、愛知県高等学校文化連盟自然科学専門部、愛知県立昭和高等学校

(2) 出前授業・出前講座

生命の海科学館の学芸員が学校・公民館等に出向いて実施する、生命の海科学館のテーマに関連した内容の講義や授業、体験教室等。内容については学校側の担当者と協議・相談の上決定する。

【平成18年度実施】愛知県立蒲郡高等学校、岡崎市立豊富小学校理科部、岡崎市立豊富小学校、蒲郡市西部公民館、愛知県立成章高等学校

(3) 平成 18 年度 学校 科学館連携活動一覧

愛知県立蒲郡高等学校

【対象】1 年生 「古生物学」選択 23 名

第 1 回	【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】5 月 30 日（火） 【内容】化石クリーニングを体験、古環境推定について学ぶ （出前授業）
第 2 回	【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】10 月 3 日（火） 【内容】WEB 教材「トレジャー・プラネット」を用いてカンブリア爆発について学習。また、展示の解説を通して生物の進化についてディスカッション形式で講義を実施。（来館 / 学校対象プログラム E）
第 3 回	【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】12 月 12 日（火） 【内容】「科学館・博物館の役割」（出前授業）

独立行政法人科学技術振興機構（JST）による SPP（サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト）

岡崎市立豊富小学校理科部

【対象】理科部（4～6 年生） 23 名

第 1 回	【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】6 月 9 日（金） 【内容】川原の石の採集（出前授業）
第 2 回	【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】6 月 16 日（金） 【内容】川原の石の観察・分類（出前授業）

岡崎市立豊富小学校

【対象】理科部の児童とその保護者 40 名

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】6 月 24 日（土）

【内容】生命の海科学館の展示室で、虫めがねを使った標本観察クイズを実施
（来館 / 学校対象プログラム E）

愛知県立成章高等学校

【対象】2 年生 生物選択 13 名

第1回	【講師】 生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】 7月14日(土) 【内容】 「生物の誕生と進化・星くずから生命へ」(出前授業)
第2回	【講師】 生命の海科学館 学芸員 山中敦子 【日程】 8月9日(水) 【内容】 講義「生物の誕生と進化・星くずから生命へ」 (来館/学校対象プログラムE)

独立行政法人科学技術振興機構(JST)によるSPP(サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト)

岡崎市立豊富小学校

【対象】 6年生 60名

【講師】 生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】 9月15日(金)

【内容】 理科「土地のつくりと変化」発展学習(出前授業)

愛知県高等学校文化連盟自然科学専門部

【対象】 高校生と教員 32名

【講師】 生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】 11月3日(金・祝)

【内容】 化石発掘と古環境推定実習(来館/学校対象プログラムE)

愛知県立昭和高等学校

【対象】 教員 9名

【講師】 生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】 2007年2月17日(土)

【内容】 海底火山のはなし(学校対象プログラムC) /

化石発掘体験と古環境推定実習(学校対象プログラムE)

岡崎市立岡崎小学校

【対象】 3年生 105名

【講師】 生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】 2007年3月7日(水)

【内容】 太陽系のはなし(学校対象プログラムA)

- 4) その他

三河湾環境チャレンジプロジェクト(日本財団の助成事業)

蒲郡市主催の三河湾環境チャレンジプロジェクトの一環として実施された

「海的环境学習」の取り組みに、愛知県水産試験場、竹島水族館、愛知教育大学、愛知県立三谷水産高校とともに指導者およびスタッフとして参加。

【参加実績】

5月30日(火) 蒲郡市立三谷小学校5年生(干潟の観察)

6月1日(木) 蒲郡市立竹島小学校5年生(環境学習)

7月13日(木) 蒲郡市立竹島小学校5年生(干潟の観察)

7月14日(金) 蒲郡市立三谷小学校5年生(環境学習)

蒲郡市生涯学習課 何でも出前講座

【主催】蒲郡市生涯学習課

【内容】「親子星空観察会」(出前講座)

【対象】小学生3年生以上の児童と保護者 36名

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】6月24日(土) 午後7時～

幸田町生涯学習課

【主催】幸田町生涯学習課

【内容】「身近な石を観察しよう！」

【対象】小学生以上の児童と保護者 10組(30名)

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日程】8月6日(日) 午前9時～午後4時

展示活動

常設および企画展・特別展などの展示活動を通して、来館者・来場者の文化教養、科学意識の向上に努めている。

- 1) 企画展・特別展

2006年夏の企画展

「荒木一成作品展 手のひらにのる恐竜たち

～おまけとおもちゃの原型、大集合！～

【開催期間】7月21日（金）～8月27日（日） 午前9時～午後5時

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 中二階 特設会場

【観覧料】大人・小人（小学生～高校生）共通料金 100円（未就学児は無料）

【概要】恐竜復元の最前線で活躍する恐竜造形作家・荒木一成氏制作のミニチュア恐竜模型の原型を展示で紹介。

【入場者】計 3597名（有料 2971名・無料 626名）

【関連催事】

荒木一成氏サイン会

【日時】8月6日（日） 午後2時～午後3時

【会場】企画展会場

【内容】恐竜復元の最前線で活躍する恐竜造形作家・荒木一成氏サイン会

【参加者】70名

恐竜たんけん隊

【講師】生命の海科学館 学芸員 山中敦子

【日時】7月30日（日） 8月13日（日）

【会場】企画展会場

【内容】ミニチュア恐竜模型を虫めがねで観察しながらクイズに挑戦し、恐竜の系統・分類や、復元の時代的移り変わりについて解説した。

【参加者】計 42名（ 21名 21名）

写真展「たんけん！宇宙船地球号」

【開催期間】10月7日（土）～10月15日（日）

（蒲郡観光交流ウィーク期間中）

【会場】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 中二階 特設会場

【観覧料】無料

【概要】NASAなどが公開している地球観測衛星が撮影した様々な写真を用い、地球の構造や活動を科学的に解説。また「惑星大きさ・重さくらべ」「Google Earthで自分の家を探してみよう」などの体験コーナーにより、地球のスケールを体感し、惑星地球に関する科学的興味・関心の喚起に努めた。

【入場者】1080名

- 2) 常設展等

さわれる地球 新コンテンツ開発事業

新コンテンツ「大陸移動」を作成し、マルチメディア地球儀「さわれる地球」に追加した。

【製作協力】株式会社インターボイス

キャプテンカード更新事業

夏休みスペシャル キャプテンカード

【期間】7月21日(金)～8月27日(日)

【内容】夏の企画展開催に伴い、ミュージアム・シアターのゲーム「生命の海への旅立ち」でキャプテンを務めた来館者にプレゼントするキャプテンカード5種類、及びキャプテンカードを5種類集めると獲得できる顔写真入りのマスターカード3種類のデザインを期間限定で変更した。

キャプテンカード リニューアル

【日程】11月3日(金・祝)より刷新

【内容】リピーター確保のため、ミュージアム・シアターのゲーム「生命の海への旅立ち」でキャプテンを務めた来館者にプレゼントするキャプテンカード5種類、及びキャプテンカードを5種類集めると獲得できる顔写真入りのマスターカード3種類のデザインを一新した。

- 3) 業務改善

来館者展示室内動向調査

展示室内での来館者サービス向上の基礎データに資するため、展示室内での来館者の動向についての調査を行った。

【実施日時】9月2日(土)・3日(日)の2日間

【実施対象】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 3階 展示室

展示室接客業務員研修業務

マニュアル作成・実践研修

業務の効率化と接客技能向上のため、マリンスタッフ自身で業務マニュアルと接客マニュアルを作成し実施する、マニュアル実施研修を行った。

展示導入研修

来館者と展示、展示解説用端末 VIT (Visual Information Terminal) の間をつなぐ役割をより効果的に果たすため、展示に関する科学的理解増進の

ための展示導入研修を実施した。

資料収集・保管活動（寄贈、寄託、貸出、借用等含む）

なし

調査・研究活動

- 1) 論文

学びの場を地域へ広げる連携の試み

山中敦子，小林龍二，村越英昭，小田泰史，川上紳一，2006，日本科学教育学会
年会論文集 30，pp.497-498

- 2) 学会発表

山中敦子，他，2006，日本科学教育学会 第 30 回年会（口頭発表）
（自主企画課題研究「博物館・動物園と学校・社会との連携」）

- 2) 蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館利用者

利用者統計 前年度比・今年度状況

科学館利用者（情報ネットワークセンター部分の利用者を含まない）

- 1) 展示利用者

利用区分	詳細区分	2005 年度	2006 年度
常設展示室入場者	有料[大人/個人]	8572	7249
	有料[小人/個人]	3796	3545
	有料[大人/団体]	2483	2706
	有料[小人/団体]	1108	1059
	無料	3046	3051
	市民利用証	3708	3887
	常設展示室入場者 年計	22713	21497
企画展等入場者	夏の企画展（有料）	2427	2971
	夏の企画展（無料）	280	626
	その他（写真展等）	1476	1080
	企画展等入場者 年計	4183	4677
展示利用者 年計		26896	26174

- 2) 教育活動利用者

利用区分	詳細区分	2005 年度	2006 年度
科学教育普及活動利用者	サマーレクチャー	55	43
	名誉館長講演会	88	70
	その他普及活動	505	630
	科学教育普及活動利用者 年計	648	743
科学館普及活動利用者	ぬりえ	1146	1333
	クイズ	3603	2971
	朗読会・コンサート	359	297
	映画上映会	175	145
	科学館普及活動利用者 年計	5283	4746
学校 - 科学館連携活動 利用者	学校対象プログラム	329	222
	出前授業	190	165
	学校 - 科学館連携活動 年計	519	387

その他教育活動 利用者	出前講座・講演等	60	66
	その他教育活動 年計	60	66
教育活動利用者 年計		6510	5942

- 3) 生命の海科学館 教育コンテンツ利用者

利用区分	詳細区分	2005 年度	2006 年度
生命の海科学館 教育コンテンツ 利用者	WEB 教材（館内）利用者数	213	232
	WEB 教材活用（登録者数）	223	465
生命の海科学館 教育コンテンツ利用者 年計		436	697

2005 年 11 月以降

科学館利用者・来訪者

- 1) 学校団体

(1) 来館利用（予約を頂いたもののみ）

- 4 月 25 日（火） ・ 蒲郡市立中央小学校 3・4 年生（100 名 引率 6 名）
- 6 月 1 日（木） ・ 豊橋市立前芝中学校 1 年生（50 名）
- 6 月 24 日（土） ・ 岡崎市立豊富小学校理科部 4～6 年生とその保護者（40 名）
- 8 月 9 日（水） ・ 愛知県立成章高等学校 2 年生（13 名）
- 8 月 9 日（水） ・ 三谷東小学校 6 年生 総合学習（2 名）
- 9 月 16 日（土） ・ 愛知県知多郡東浦町教育委員会 小学校 4 年生～中学校
3 年生（40 名）
- 10 月 3 日（火） ・ 蒲郡高等学校総合学科 3 年生（23 名）
- 10 月 4 日（水） ・ 蒲郡市立形原小学校 3 年生（84 名）
- 10 月 11 日（水） ・ 岡崎市立矢作中学校 2 年生（38 名）
- 10 月 20 日（金） ・ 静岡県立掛川東高校（80 名）
- 10 月 25 日（水） ・ 豊橋市立向山小学校 2 年生（62 名）
- 10 月 25 日（水） ・ 蒲郡市立塩津小学校 3 年生（86 名）
- 11 月 2 日（木） ・ 刈谷市立双葉小学校（137 名）
- 11 月 2 日（木） ・ 尾張旭市立東小学校（30 名）
- 11 月 17 日（金） ・ 豊橋市立南部中学校 1 年生（105 名）
- 11 月 29 日（水） ・ 豊田市立藤岡中学校（9 名）
- 1 月 28 日（日） ・ 海陽学園海陽中等教育学校（107 名）
- 2 月 17 日（土） ・ 愛知県立昭和高等学校 教員（9 名）
- 3 月 6 日（火） ・ 岡崎市立六ッ美西部小学校（33 名）
- 3 月 7 日（水） ・ 岡崎市立岡崎小学校（105 名）

(2) 館外活動利用（出前授業）

- 5 月 30 日（火） ・ 愛知県立蒲郡高等学校 1 年生（23 名）

- 6月9日(金) ・岡崎市立豊富小学校 理科部 4～6年生(23名)
- 6月16日(金) ・岡崎市立豊富小学校 理科部 4～6年生(23名)
- 7月14日(金) ・愛知県立成章高等学校 2年生(13名)
- 9月15日(金) ・岡崎市立豊富小学校 6年生(60名)
- 12月12日(火) ・愛知県立蒲郡高等学校 1年生(23名)

- 2) その他

(1) 職場体験実習

- 6月14日(水)・15日(木) 蒲郡市立大塚中学校 1年生(1名)
- 9月1日(金)～3日(日) 蒲郡市立蒲郡中学校 3年生(4名)
- 2007年1月17日(水)～19日(金) 蒲郡市立形原中学校 2年生(6名)

(2) 視察・研修

- 6月8日(木) 三笠市博物館
- 7月5日(水) 広島県廿日市市議会
- 7月27日(木) 浦添少年の船
- 8月20日(日) 中津川市鉱物博物館友の会
- 9月16日(土) 東浦町教育委員会生涯学習課
- 11月3日(金・祝) 愛知県高等学校文化連盟自然科学専門部
- 2007年1月8日(月) 名古屋市科学館
- 2007年2月14日(水) 愛知県博物館協会自然科学部門研修会
- 2007年2月14日(水) 沖縄市公明党議員
- 2007年3月2日(金) 愛知県私学協会理科研究会

- 3) 施設・設備

ルミアート設置

【日時】2007年3月27日(火)

【場所】蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館3階の情報ラウンジ

【什器規模】縦2.4メートル、横14メートル

【内容】愛・地球博(愛知万博)の「モリゾー・キッコロメッセ」に開幕から1ヵ月間、期間限定で名古屋商工会議所が出展した中小企業協働型パビリオン「モノづくりランド シンフォニア」で展示されていた絵画であり、製作会社の株式会社中日ステンドアート(岡崎市/溝口祿章社長)より寄贈を受けた。

- 4) 広報

WEBの活用による広報活動

- 1) WEB 科学館運営事業

(1) 新コンテンツ作成・追加

蒲郡から世界へ/2006年2月18日、19日:名誉館長講演会「動物の出現と魚類の誕生」

講師紹介

講演要旨

講演内容詳細

講演に関連する論文・著作

たんけん!科学の世界/最新の科学ニュース

8月:『惑星の新しい定義』

2007年3月:『土星のツムジ』

たんけん!科学館/今月のピックアップ

4月~2007年3月まで 毎月1回更新

- 2) メールマガジン配信事業

生命の海通信(不定期配信)

2回配信 9月秋号・2007年3月春号

がまごおりミュージアム通信(毎月1回配信)

蒲郡市博物館、竹島水族館と合同で配信

12回配信 4月号~2007年3月号

学校通信配布活動

海辺の3館ニュース・海辺の3館通信

蒲郡市博物館、竹島水族館と合同で作成・配布

【配布実績】毎月1回(8月を除く)計11回

【配布先】蒲郡市教育委員会、蒲郡市内小学校(13校) 中学校(7校) あす

なる学級、蒲郡市立図書館

- 5) その他（報道等）

新聞掲載

掲載日付	掲載紙	タイトル
7月25日	東愛知新聞	巧妙なミニ恐竜ずらり・荒木一成さんの模型展
9月30日	東日新聞	魅力づくりアシスト
10月4日	中日新聞	数億年前の化石観察・文部科学省のプロジェクト
10月4日	東愛知新聞	学校と科学館が連携
12月18日	東日新聞	アノマロカリス人気・イルミと古生物の飾り物人気

科学雑誌掲載

月刊科学雑誌 『日経サイエンス Scientific American 日本語版』 2007年02月号（2006年12月25日発売） ・個性派 ミュージアム巡礼「生命の海科学館」
月刊科学雑誌 『ニュートン Newton』 2007年5月号（2007年3月26日発売） ・NEWTON SPECIAL 「進化史上の大事件」

・組織・運営

- 1) 沿革

平成 8 年	<p>1 月 蒲都市新世代高度情報化計画委員会設置（委員 9 名）</p> <p>4 月 同委員会より「（仮称）蒲郡海洋情報センターの基本構想」答申</p> <p>11 月 平成 8 年度 郵政省「自治体ネットワーク施設整備事業」の交付決定</p>
平成 9 年	<p>4 月 平成 9 年度自治体ネットワーク施設整備事業補助金（郵政省）の交付決定</p> <p>6 月 情報化推進研究会設置</p> <p>7 月 海洋情報センター工事着工</p> <p>12 月 標本評価委員会を設置</p>
平成 10 年	<p>2 月 評価委員会の審議結果を市長に報告</p> <p>3 月 蒲郡海洋情報センターの仮称を「蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館」に変更</p> <p>9 月 施設竣工（設計者：高松伸 / 高松伸建築設計事務所）</p>
平成 11 年	<p>3 月 蒲郡情報ネットワークセンターの設置及び管理に関する条例制定</p> <p>7 月 20 日 開館</p> <p>舒 徳干教授（中国西北大学）が名誉館長に就任</p>

- 2) 組織

（企画広報課長）

—	蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館	センター長	尾崎 弘章
	主 査	[1]	
	担 当	[6]	
	非常勤職員	[2]	
—	生命の海科学館	館長（嘱託職員）	小笠原 久和
	非常勤職員	[1]	
	非常勤職員（マリンスタッフ）	[16]	

- 3) 平成 18 年度歳入・歳出

歳入

費目	詳細	決算額
使用料	科学館観覧料	7,611,537
諸収入	企画展等観覧料	296,450
	市民利用証作成料	104,800
	図録等販売代金	117,200
合 計		8,129,987

歳出

- 1) 歳出（事業費）

費目	決算額
報酬	1,000,000
報償費	244,444
旅費	100,380
消耗品費	983,247
印刷製本費	521,640
修繕費	1,388,100
委託料	9,888,373
使用料及び賃借料	15,199,890
負担金補助及び交付金	55,000
合 計	29,381,074

- 2) 歳出（人件費：事務割合による概算）

区 分	センター・科学館人件費
正規職員	27,313,678
非常勤職員	5,344,695
マリinstaff	16,857,008
合 計	49,515,381

複合施設であり、センター部門、科学館部門について、担当業務の明確な区分が困難なため、決算書上の両部門合計額を記載。

・ 蒲郡情報ネットワークセンター・生命の海科学館 条例・規則

蒲郡情報ネットワークセンターの設置及び管理に関する条例

平成11年3月25日

条例第5号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第228条及び第244条の2の規定に基づき、蒲郡情報ネットワークセンター(以下「センター」という。)の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 情報化を推進し、市民の知識の向上、産業の振興及び市民文化の発展に寄与するため、新しい市民生活基盤としての高度情報化中核施設及び高度情報化の事例空間施設として、センターを蒲郡市港町17番17号に設置する。

(職員)

第3条 センターにセンター長その他の職員を置く。

(事業)

第4条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 情報ネットワークシステムを利用した事業
 - ア 行政サービスの高度化
 - イ 産業の情報化支援
 - ウ 教育及び学習支援
- (2) 高度情報化の事例空間施設としての生命の海科学館事業
- (3) その他市長が必要と認める事業

(観覧料等)

第5条 生命の海科学館を観覧しようとする者(小学校就学前の者を除く。)は、別表第1に定める観覧料を支払わなければならない。

2 前項に定めるもののほか、優待券、招待券、観覧券付クーポン券、複数施設連結観覧券等の発行及びその場合の観覧料の金額等については、その都度市長が定める。

3 センターの行う特別な企画による展示、催物等の料金は、1人3,000円以内において、その都度市長が定める。

(利用の許可及び使用料)

第6条 別表第2に掲げる施設(以下「有料施設」という。)を利用しようとする者は、市長の許可を受け、同表に定める使用料を納付しなければならない。

2 市長は、前項の許可に際し、センターの管理上必要な条件を付することができる。

(観覧料等の不還付)

第7条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(観覧料等の減免)

第8条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

(権利譲渡等の禁止)

第9条 利用の許可を受けた者(以下「利用者」という。)は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

(利用許可の取消し)

第10条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、有料施設の利用の許可を取り消すことができる。

- (1) 利用者がこの条例及びこれに基づく規則の規定に違反したとき。
- (2) 災害その他の事故により有料施設の利用ができなくなったとき。
- (3) 公共の福祉のためやむを得ない理由があるとき。

(損害賠償)

第11条 センターを利用する者は、故意又は過失によりセンターの建物及びその附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないと認めるときは、この限りでない。

(委任)

第12条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、市長が規則で定める。

(過料)

第13条 次の各号のいずれかに該当する者に対しては、5万円以下の過料を科することができる。

- (1) 第6条第1項の許可を受けずに使用した者
 - (2) 第9条の規定に違反した者
 - (3) 第10条の規定による許可の取消しに違反して使用した者
 - (4) その他不正の方法により利用の許可を受けて使用した者
- 2 詐欺その他不正の行為により使用料の徴収を免れた者に対しては、その徴収を免れた金額の5倍に相当する金額(当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。)以下の過料を科することができる。

附 則

この条例は、平成11年7月20日から施行する。ただし、第6条から第10条までの規定は平成11年4月1日から施行する。

附 則(平成12年条例第1号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成17年条例第33号)

この条例は、公布の日から施行する。

別表第1(第5条関係)

区分	観覧料(1人1回につき)	
	個人	団体(30人以上)
大人	700円	500円
小人(高校生以下)	300円	200円

備考

- 1 蒲郡市民で別途発行する実費負担の利用証を提示した者は、無料とする。
- 2 高校生以下には、当該学齢以下の者を含む。

別表第2(第6条関係)

1 情報研修室及びメディアホール使用料

区分	金額	
	1日4時間以下の使用	1日4時間を超える使用
情報研修室	1,000円	2,000円
メディアホール	3,000円	6,000円

備考 営利又は商業宣伝を目的とする場合は、当該使用料の10倍の額とする。

2 情報ロビー等使用料

区分	月額
情報ロビー	1平方メートルにつき 3,000円
情報ラウンジ	1平方メートルにつき 3,000円
オープンスペース	1平方メートルにつき 1,000円

備考 使用期間が1月未満のとき、又はその期間に1月未満の端数があるときは、1月として計算するものとする。

蒲郡情報ネットワークセンター管理規則

平成11年3月25日

規則第8号

(趣旨)

第1条 この規則は、蒲郡情報ネットワークセンターの設置及び管理に関する条例(平成11年蒲郡市条例第5号。以下「条例」という。)第12条の規定に基づき、蒲郡情報ネットワークセンター(以下「センター」という。)の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間及び休館日)

第2条 センターの開館時間及び休館日は、次のとおりとする。ただし、市長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

(1) 開館時間

- ア 生命の海科学館(以下「科学館」という。) 午前9時から午後5時30分まで
- イ その他の施設 午前9時から午後9時まで

(2) 休館日

- ア 毎月(8月を除く。)第2火曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日に当たるときは、その翌日)
- イ 12月28日から同月31日まで

(観覧券)

第3条 科学館を観覧しようとする者(小学校就学前の者、生命の海科学館市民利用証(第1号様式)又は条例第5条第2項に規定する優待券等(以下「優待券等」という。)により観覧しようとする者及び条例第8条の規定により観覧料を免除される者を除く。)は、生命の海科学館観覧券(第2号様式。以下「観覧券」という。)を購入しなければならない。

2 科学館を観覧しようとする者(小学校就学前の者及び条例第8条の規定により観覧料を免除される者を除く。)は、科学館の受付において、観覧券若しくは優待券等を係員に差し出し改札と同時に半券の回収を受け、又は利用証を係員に提示しなければならない。

(利用申請)

第4条 情報研修室及びメディアホールを利用しようとする者(以下「利用申請者」という。)は、センターのホームページに掲げる利用申請手続等をしなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

2 前項に規定する利用申請は、利用しようとする日の6月前から申請できるものとする。

(使用料の納付期限)

第5条 利用申請者は、当該センター施設を利用する日までに、条例別表第2に定める額の使用料を納付しなければならない。

(観覧料等の免除)

第6条 条例第8条の規定により観覧料を免除することができる場合は、次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添え者(1人に限る。)が当該手帳を係員に提示し確認を受けて観覧するときとする。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳
- (2) 戦傷病者特別援護法(昭和38年法律第168号)第4条に規定する戦傷病者手帳
- (3) 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳
- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳

2 条例第8条の規定により使用料を免除することができる場合は、次のとおりとする。

- (1) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事に使用する場合
- (2) 市長が公益上必要であると認めた場合

(センター保有資料の特別利用等)

第7条 センターが保有している資料は、センターのホームページに掲げる手続により、利用することができる。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、センターの管理について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、平成11年7月20日から施行する。ただし、第4条及び第5条の規定は、平成11年4月1日から施行する。この場合において、第4条第2項中「6月前から」とあるのは、「平成11年4月1日から」と読み替えるものとする。

附 則(平成12年規則第47号)

この規則は、平成13年1月6日から施行する。

附 則(平成15年規則第6号)

この規則は、平成15年10月1日から施行する。

附 則(平成17年規則第59号)

この規則は、公布の日から施行する。

第1号様式(第3条関係)

生命の海科学館市民利用証 氏名 生年月日 住所		
	写真	

備考 カードの大きさ及び図柄は、市長が定める。

第2号様式(第3条関係)

(表)		(裏)
蒲郡情報ネットワークセンター 生命の海科学館		ご注意 本券は1枚につき、1回の入館に限り有効です。 入館前に半券を切り離すと、無効になります。 本券の払戻し、再発行は原則として致しません。 本券は、当館係員によりご提示願うことがありますので、お帰りまでお持ちください。
観覧券		

備考 用紙の大きさ及び表裏の図柄は、市長が定める。